



成果と賃金

3ヶ月ごと

お客様に、もっと喜んでお買い物していただくために、
私たち一人ひとりが新しいトレンドをご提案できる、
エキスパートにならなければならないと考えています。

丸井 グループ人事部 人事企画課課長 佐々木智之様

その瞬間に、東芝。

丸井グループ様で導入。

19社の人事情報と成果・賃金情報を統合して戦略的に活用。
適材適所の人材配置の実現で組織改編を支える人事給与システム、「Generalist®」が、丸井のマンパワーを最大限に引き出す。

流通、金融、小売関連の数々の分野にビジネスを拡大している丸井グループ。2003年には、お客様の満足度をよりいっそう向上させることを目指して、全社が専門性を発揮できる本格的なグループ経営に移行した。これにともなって、人事・賃金制度を一元化し、人材の有効活用に向けてグループ会社間の異動も含めた適材適所の配置を推進。そのため導入されたシステムが、東芝ソリューションの「Generalist®」である。決め手は、パッケージソフトでありながらカスタマイズが容易で、柔軟な運用に耐えうこと。丸井グループでは、1万1千名を超えるスタッフが履歴データをもとに最適なポジションに配置され、一人ひとりの成果が3ヵ月ごとに公正に評価される人事・賃金制度を構築。得意な仕事で専門性が高められ、しかも、きわめて短期間で努力の結果が賃金に反映されることで、各自のモチベーションは確実に高まっている。常にお客様を第一に考え、人事・賃金制度を改善する丸井グループ。今後、東芝ソリューションのサポートは、ますます重要性を増していく。

Generalist®

東芝ソリューションの人事・給与情報システム「Generalist®」。